

構造改革

都政の

シン・トセイ4

世界を
舞台上に
輝く人材
を創出

都市の機能を高め、
世界を魅了

みんな大好き
多摩・島しょ

version
up

アクティブな
Chōju
社会を
実現

—東京グリーンヒズ—

みどりと生きる
まちづくり

成長の
障壁を
打破する
社会の
構造改革

強靱な首都東京

を実現

「未来の東京」戦略

安全・安心
を
つなぐ

東京のプレゼンス
向上

チルドレン
ファースト
の社会

全国・世界との
共存・共栄

気候危機へ
立ち向かい、
脱炭素化
を加速

2024

イノベーションの
創出・新たな
産業構造への
転換

誰もが
個性を活かし
活躍できる
社会

一人ひとりと生きるまち。

version up **2024**

一人ひとりと生きるまち。

人口減少 国際競争力低下 気候変動
自然災害への備えなど
我が国が先送りしてきた課題は先鋭化し
もはや待ったなし

東京は、人・知・技術・産業・情報の集積地
ポテンシャルを最大限活かして
持続可能な未来へつなげる
今は、その時。

一人ひとりが輝く明るい「未来の東京」

**誰もが自己実現でき 全ての「人」が
いきいきと暮らすまちへと進化していきます**

「未来の東京」戦略 version up 2024 政策強化のポイント

「人」

が輝く

- チルドレンファーストの社会
- アクティブなChōju社会を実現
- 世界を舞台に輝く人材を創出
- 誰もが個性を活かし活躍できる社会

国際 競争力 の強化

- みどりと生きるまちづくり –東京グリーンビズ–
- 都市の機能を高め、世界を魅了
- イノベーションの創出・
新たな産業構造への転換
- 東京のプレゼンス向上

安全 安心

- 気候危機へ立ち向かい、脱炭素化を加速
- 強靱な首都東京を実現
- 安全・安心な暮らし
- みんな大好き 多摩・島しょ

構造 改革

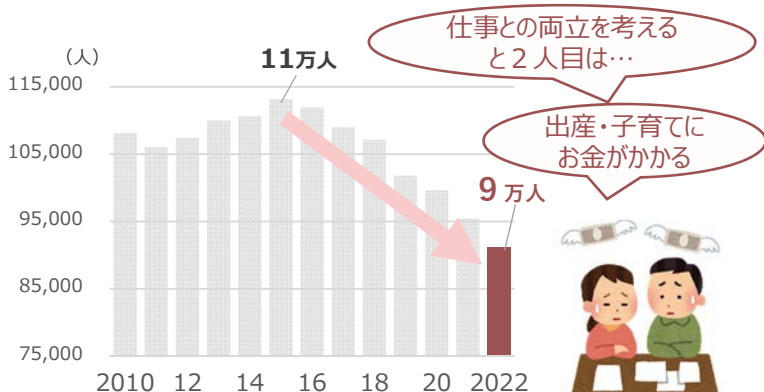
- 成長の障壁を打破する社会の構造改革
- シン・トセイ4 都政の構造改革

- コラム -

- 事業評価の取組による財源確保
- 物価高騰から都民生活・東京の経済を守る
- 能登半島地震も踏まえ強靱化の取組を更に加速

－ 出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまで シームレスに支援 －

都の出生数は、2015年をピークに7年連続減少し、戦後最低を更新



強化の方向性

- ライフステージに応じてシームレスに支援
- 子育て世帯の経済的負担を大胆に軽減
- 「小1の壁」を解消
- 自分らしく育児と仕事を両立
- 子供一人ひとりに寄り添ったきめ細かな政策

子育てを全力でサポート

- 結婚、妊娠・出産、子育てを切れ目なく支援

妊娠・
出産

乳幼児

小・中

高校

大学

妊娠時

6万円

出産後

10万円

1歳又は2歳

前後 6万円



ゼロイチハチ
018
サポート

0歳～18歳

5,000円/月 (6万円/年)



保育料
第二子以降
無償化

給食費の負担軽減

授業料支援
(私立中学等)

授業料
実質無償化
(高校等)

授業料
実質無償化
(都立大等)

授業料支援の所得制限を撤廃

- 国が取り組むべき教育費負担軽減を先導

私立中学校等

10万円支援

高等学校等

実質無償化

都立大等

実質無償化

所得制限
なし！

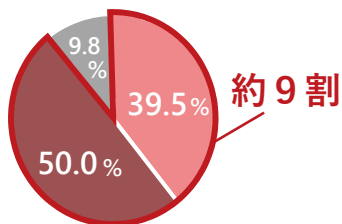
望む人が、安心して
子供を生み育てることができる社会



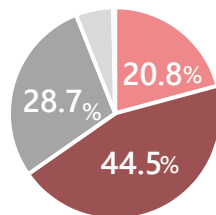
—これまでの高齢者の概念を取り払い いつまでも活躍できる社会へ—

社会活動に参加した高齢者の約9割が生きがいを感じている

1年間に活動または参加した



活動または参加したものは無い



■ 十分感じている ■ 多少感じている ■ あまり感じていない ■ 全く感じていない ■ 不明・無回答

内閣府「令和4年度高齢者の健康に関する調査」を基に作成
(調査対象 全国の65歳以上の男女4,000人)

強化の方向性

- 社会・地域などで、いつまでも**活躍**できる
- 快適な住まいに**住み続けられる**
 - ・安心して出かけられる
- 身近な場所での**健康づくり**
- 必要な**介護**を受けられる
- **認知症と共生する社会**

高齢者がいつまでも活躍できる

- 能力や経験を生かし、活躍し続けたいシニアのキャリアシフトを後押しする仕組み

新設

プラチナ・キャリアセンター



プラチナ人材
(ミドルシニア)



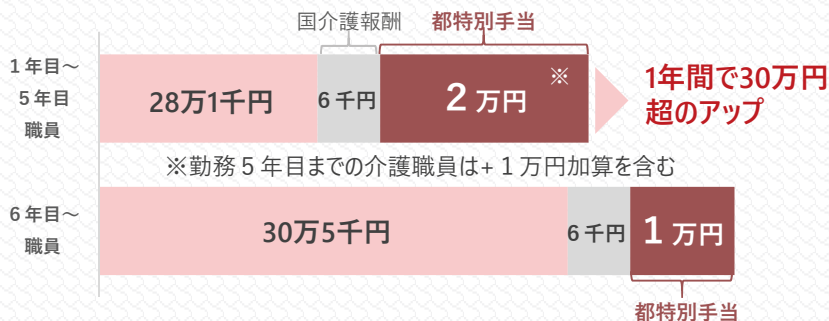
マッチング支援



人手不足企業
(中小企業)

必要な介護を受けられる

- 国の措置が講じられるまで
介護職員・介護支援専門員に月1~2万円の居住支援



年齢を重ねても自分らしく
活躍できる・不安なく生活できる



「人」が輝く 世界を舞台に輝く人材を創出

— 女性・若者が活躍し バイタリティあふれる社会を実現していく —

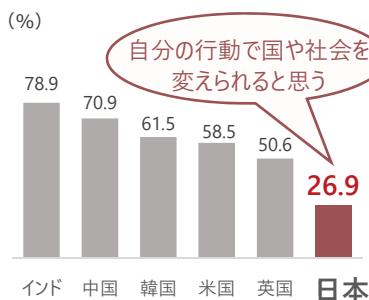
男女格差は世界146か国中125位
日本の若者は世界を変えられると思っていない

男女格差の各国順位	
1	アイスランド
2	ノルウェー
15	英国
43	米国
105	韓国
107	中国
125	日本
127	インド
146	アフガニスタン

世界経済フォーラム

「Global Gender Gap Report 2023」

国や社会に対する意識調査



インド 中国 韓国 米国 英国 日本

日本財団「18歳意識調査」(2022年)

強化の方向性

- 女性のキャリア形成と社会のマインドチェンジ
- 希望に応じた働き方の実現・生涯活躍を後押し
- 英語力の向上などグローバル人材を育成
- 日本の未来を創造する人材を輩出
・教育のデジタル化
- 教育の質の向上に向けた環境整備

希望のキャリア・働き方実現をサポート

- 働く女性を応援する拠点を新たに開設

女性経営者・管理職を含む一人ひとりの状況にあったきめ細やかな支援



世界標準の人材を育成



- 都立高校生等を海外に派遣する様々な国際交流プログラムを新設



- 「TOKYO GLOBAL GATEWAY」（青海、立川）など英語漬けの環境で国際感覚を醸成

グローバルな現代を生き抜き
世界で羽ばたく人材を輩出
「あなたが未来を担うリーダーに」



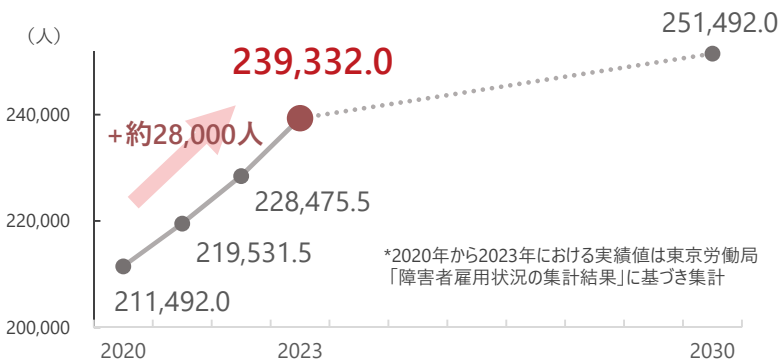


誰もが個性を活かし

活躍できる社会

— 互いの個性や多様性を尊重し
その力を最大限発揮できる真の共生社会 —

2023年6月1日までに、都内民間企業で239,332人の障害者を雇用



強化の方向性

- あらゆる人が力を発揮できる共生社会
- 地域のつながりを強化し、コミュニティを活性化
- 包括的・分野横断的な支援、
多様な居場所の創設
- 子供・若者の声に耳を傾け適切にサポート
- あらゆるバリアが取り除かれた段差のない社会

誰もが輝ける共生社会の実現

- デジタルを活用し、障害者等の困りごとへの対処に係る情報発信や、支援の輪を広げる



- ソーシャルファームの販路開拓やビジネスマッチングを支援

- 外国人向け生活情報冊子をリニューアル
ごみ捨てルール等の生活に必要な情報を発信



地域のつながりを強化

- マンションが多い東京の実情を踏まえた防災対策の強化

マンション

連携

町会・自治会

- 町会等と合同防災訓練を行う
「東京とどまるマンション」に
防災備蓄資器材の購入を支援
- マンション居住者との
合同防災訓練に向けた
連携をコーディネート

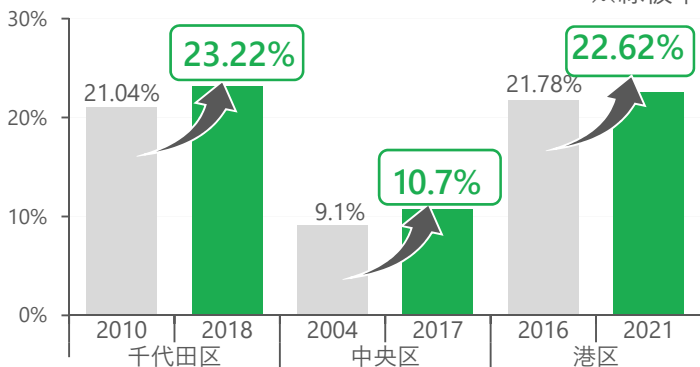
人々がつながり、支え合う
インクルーシブな社会を目指す



— 100年先を見据えた みどりと生きるまちづくり —

大規模開発が続く都心3区で緑が増加している

※緑被率

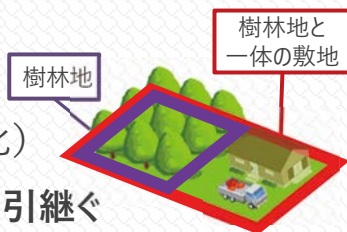


強化の方向性

- 地域に根付いた緑や豊かな自然などを「まもる」
屋敷林や生産緑地・農地の保全、「ツリーバンク」創設
- みんなで一緒に緑を「育てる」
東京グリーンビズ・ムーブメント、東京グリーンビズマップ、公園整備
- 緑の持つ多様な機能を「活かす」
グリーンインフラの実装、緑の名所の創設、多摩産材活用

地域に根付く屋敷林を残す

- 屋敷林を将来に残すための新たな取組（行政の買取強化）
- 屋敷林の名前や歴史を後世に引継ぐ

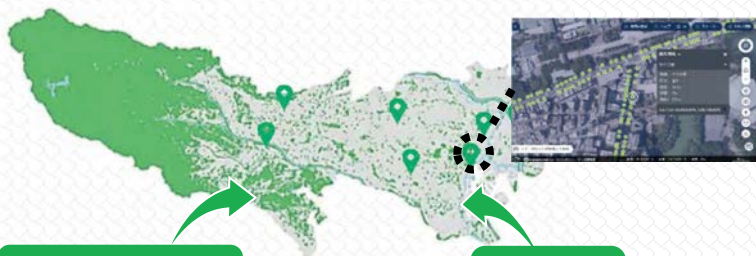


※まとまった樹林地を生かした公園整備

東京グリーンビズマップを作成

- 東京の緑に関する情報を一体的に発信し
みんなで一緒に緑を育てる

みどりと生きるまちづくり
TOkyo GREEN BIZ



東京都・企業など

都民など

緑豊かなスポットやイベントの情報

お気に入りの並木の登録・写真投稿

※現時点でのイメージであり、掲載する機能・コンテンツは今後検討

自然と調和した 持続可能な都市を実現



— 東京のポテンシャルを生かして 世界から人や投資を呼び込む —

世界都市ランキングではロンドン、ニューヨークに続く
3位を獲得



(出典) 世界の都市総合ランキング (森記念財団) を基に作成

強化の方向性

- 世界から人とモノが集まり、
魅力と活力あふれるまちづくり
- 多摩の自然や地域の特徴を生かしたまちづくり
- 都市活動や都民の生活を支える都市基盤の整備
- 国内外の往来の要となる
東京港・羽田空港の機能強化
- 魅力あふれる都市空間を創出

世界から人とモノが集まり、 魅力と活力あふれるまちづくり

- 区部においてターミナル駅周辺等や都心部から臨海部のまちづくりに加え、個性に着目した地域づくりを推進

ターミナル駅周辺等のまちづくり



リノベーション等によるまちづくり



古書店街など

既存ストックを生かした拠点づくり



東京高速道路 (KK線) など

都心部～臨海部のまちづくり



©晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業特定建築者

晴海五丁目西地区
(選手村跡地) など

多摩の自然や地域の特徴を 生かしたまちづくり

- 豊かな自然や産業、多様な魅力とポテンシャルを生かし
3つのTAMAプロジェクトにより、まちづくりを推進

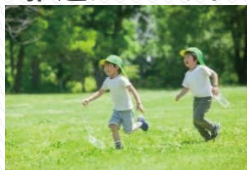


TAMA拠点形成 プロジェクト



地域の特徴を生かした拠点づくり

TAMAまちづくり 推進プロジェクト



多摩都市モノレール延伸部
(箱根ヶ崎方面) 沿線、
立川周辺のまちづくり

TAMAニュータウン 再生プロジェクト



多摩ニュータウンのまちづくり

都市活動や都民生活を支える 都市基盤の整備

- 鉄道事業者をはじめとする関係者との協議・調整を加速し、調整が整った路線から順次事業に着手



- ① 東京8号線(有楽町線)の延伸
- ② 都心部・臨海地域地下鉄
- ③ 羽田空港アクセス線
- ④ 都心部・品川地下鉄(南北線の延伸)
- ⑤ 新空港線(蒲蒲線)
- ⑥ 東京12号線(大江戸線)の延伸
- ⑦ 中央線の複々線化
- ⑧ 多摩都市モノレールの延伸(町田方面)
- ⑨ 多摩都市モノレールの延伸(箱根ヶ崎方面)

東京といえば「ココ」

プロジェクション
マッピング、花火

公園での花の景観の創出

歴史的
建造物の
魅力発信

噴水など水景施設の整備



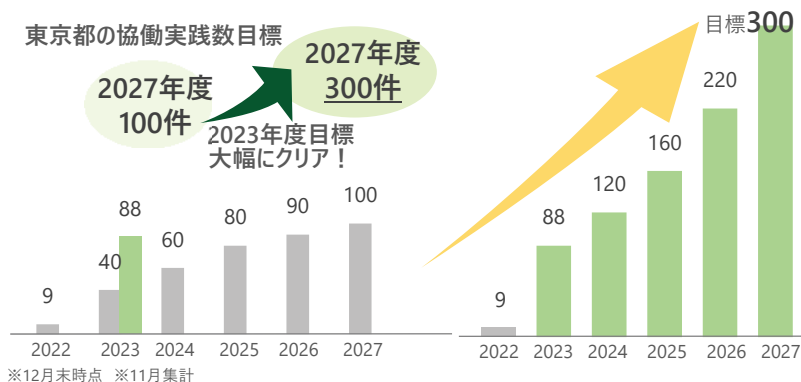
魅力と活力にあふれ、
世界中の人々を惹き付ける都市へ



イノベーションの創出・ 新たな産業構造への転換

ー東京からイノベーションを巻き起こし 日本のグローバルな成長を牽引ー

スタートアップとの協働10倍に向けた2023年度の目標40件を大幅にクリア。更なる高みを目指して目標を大幅にアップ



強化の方向性

- **スタートアップ**のグローバルな成長を後押し
- 東京をアジアの**イノベーション・金融ハブ**へと進化
- 行政サービスの**変革によるスマート東京**の実現
- 中小企業の**成長分野参入**を促進、
海外展開を支援
- 持続可能な**農林水産業**の確立

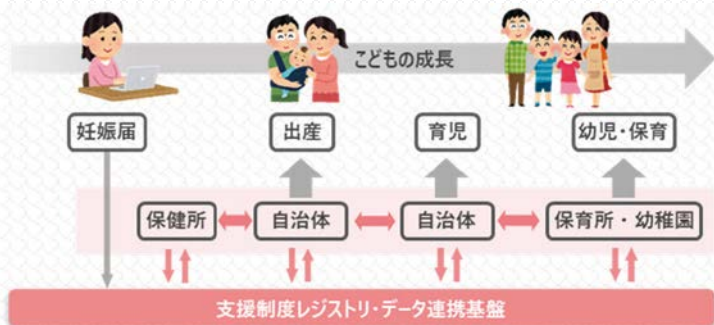
TiBを核として スタートアップの成長を強力に後押し

- “Tokyo Innovation Base”を本格稼働し、
世界中のイノベーションの結節点に
- 東京からアイデアや技術が次々と生まれ、成長を牽引



こどもDXで子育て世帯を応援

- 子育てに必要な情報が先回りで届く
「プッシュ型子育てサービス」などを実装

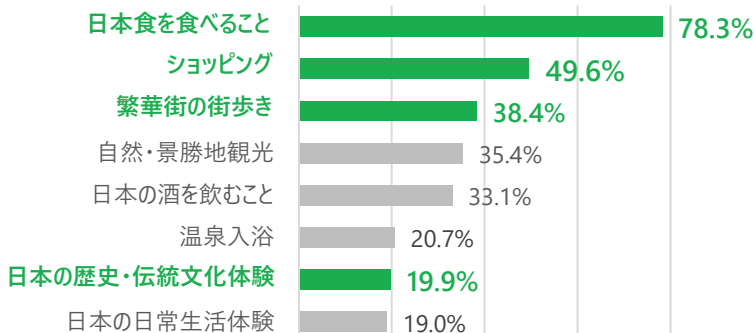


革新的なアイデアやサービスで
生活が劇的に変化



ー 東京の魅力は多種・多彩 とことん磨き上げ、世界を惹きつける ー

外国人が訪日時に期待しているのは、日本食、繁華街、自然・歴史・伝統文化体験と様々



(出典) 観光庁 「訪日外国人の消費動向 2022年 年次報告書」を基に作成

強化の方向性

- **SusHi Tech Tokyo 2024** (スシテック トウキョウ 2024)
- **東京ベイ e S Gプロジェクトの推進**
- **次世代モビリティのまちなかへの実装加速**
- **インバウンド需要を呼び込む観光産業の進化**
- **スポーツの力を最大化・**

東京の芸術文化を世界に発信

SusHi Tech Tokyo 2024開催

“Sustainable High City Tech Tokyo = SusHi Tech Tokyo”

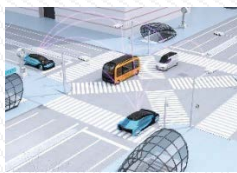
- 世界共通の都市課題の解決に向け、世界各地からスタートアップや首長等がバイエリアに集結

(4月～5月開催)



次世代モビリティを実装

- SusHi Tech Tokyo 2024で技術を披露
- まちなかへ実装加速



空飛ぶクルマ



東京発、日本が誇る技術で、
豊かで便利な社会を実現し、
世界から選ばれる東京へ



世界陸上・デフリンピック等を通じ スポーツの力を最大化

○ 推しスポーツProject

様々なスポーツに親しむ機会を創出し、
一人ひとりがスポーツの楽しさを発見



○ ユニバーサルコミュニケーション を社会に浸透

誰もが分け隔てなくコミュニケーションを
とれる先進技術を導入



芸術文化で世界を惹き付ける

○ 多種多様な芸術文化で東京を彩る



工事現場を活用したアート



CCBTのクリエイティブな取組

○ バイエリアで新たなアートイベントを開催し世界に発信



Light and Sound Installation
"Coded Field" (2019)
写真提供：ライゾマティクス

東京の魅力を磨き上げる

- アニメや「コト消費」等、多様なニーズに対応した新しい観光で、インバウンド需要を積極的に呼び込む



アニメコンテンツの
展示拠点



花火等を活用した
ナイトイベント



美容体験等の
「コト消費」



江戸の歴史・文化を
「世界遺産」に

多彩な魅力を国内外にPR

- 食や文化をはじめとする東京の多彩な魅力を国内外に戦略的に発信



新たな市場を開拓



東京が誇る
ハイレベルな食



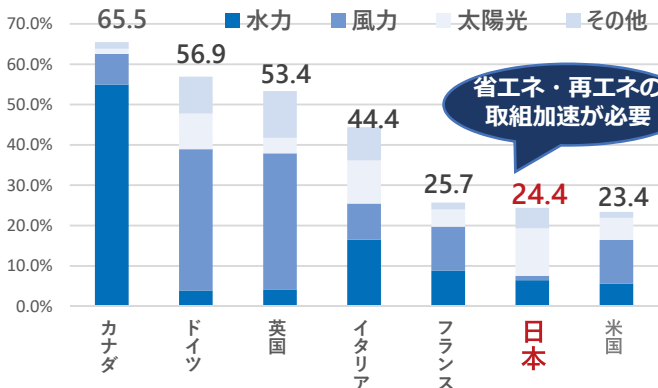
東京・全国の魅力
発信拠点を整備

東京の魅力を磨き上げ
世界中の人を魅了する都市へと
バージョンアップ[☆]

気候危機へ立ち向かい 脱炭素化を加速

— 脱炭素化に向けた取組を加速し、 サステナブルな社会を次世代へ —

G7において水力・風力・太陽光などの再エネを基幹電源とする国がある一方、日本の再エネ割合は最低水準



(資料) IEA「Monthly Electricity Statistics-Data (2023年10月)」を基に作成

強化の方向性

- 先端技術とポテンシャルを融合した**再エネ実装**
- 建物の**省エネ化**を徹底
- **グリーン水素**の普及拡大により国際社会をリード
- サプライチェーンの**脱炭素化**
- **CO₂吸収源**の拡大、**グリーンファイナンス**の活性化

再生可能エネルギーの導入加速

- 次世代型技術も活用した再エネ導入の促進
- 大島町の洋上風力など再エネポテンシャルの活用支援

ペロブスカイト太陽電池



(出典) 積水化学工業株式会社提供

活用が期待される再エネ



洋上風力発電



地熱発電

脱炭素の切り札となる水素

- 「つくる」「はこぶ」「つかう」取組を加速させグリーン水素等の普及を促進

<つくる>



都内に製造拠点を整備

<はこぶ>



パイプラインを含む供給体制構築

<つかう>



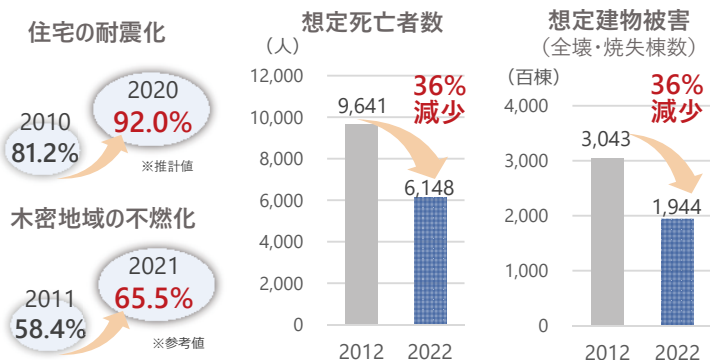
燃料電池トラックの導入拡大
機器導入支援

“2030年カーボンハーフ”
サステナブルでクリーンな暮らしを実現



— 強靱で持続可能な都市を実現し 都民の安全・安心を確保 —

建築物の耐震化や木密地域の不燃化の推進などにより、
想定死亡者数・建物被害は減少



2012年想定は東京湾北部地震、2022年は都心南部直下地震
想定シーンは冬・夕方、風速8m/s、それぞれの地震動は異なるため参考比較

強化の方向性

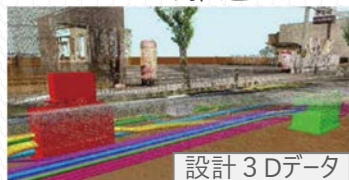
- 「TOKYO強靱化プロジェクト」アップグレード
- 切迫する大規模地震への対策加速
- 激甚化する風水害から命と暮らしを守る
- 火山噴火への備え、島しょの防災
- あらゆる脅威に対する備えを万全に

切迫する大規模地震への対策を加速

○ 無電柱化のスピードアップ

地震・台風時などの電柱倒壊リスクを解消
道路閉塞を防ぐとともに、
電力、通信などライフラインを確保

D Xの推進



(出典) 国土交通省ウェブサイト

事業推進体制の強化



○ 特定整備路線の整備

関係権利者に寄り添うきめ細かな支援を拡充

公的住宅も移転先に活用



訪問型の生活再建支援



○ 耐震化の促進

- 住宅の耐震改修に関するアドバイザー制度を拡充
耐震改修やバリアフリー化などを総合的に助言
- 耐震化の促進を税制面からも支援

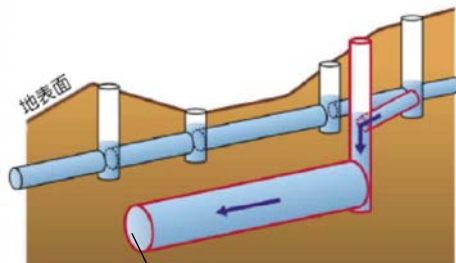
激甚化する風水害への対策を強化



- 環七地下広域調節池等を海までつなぐ“地下河川”の取組
- グリーンインフラを活用した雨水流出抑制

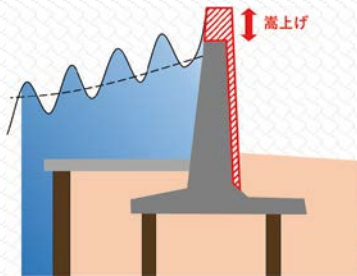


- 下水道幹線、貯留施設等の整備推進



新たな下水道幹線の整備

- 防潮堤、河川堤防の嵩上げ等



火山噴火への備えを強化

- 富士山が噴火した場合の降灰への対策

- ・道路機能を早期に回復させる体制を構築



- ・交通情報の提供や消防活動を行う資機材を増強



災害対応力の強化

- 様々な災害に柔軟に対応できるBCP（事業継続計画）策定

- 多摩地域の防災拠点の機能強化（立川地域防災センターなど）

- モバイル衛星通信による通信途絶への備え

- 在宅避難者等を見据えた携帯トイレの緊急的な備蓄



都政BCPオールハザード型Step.1



立川地域防災センター

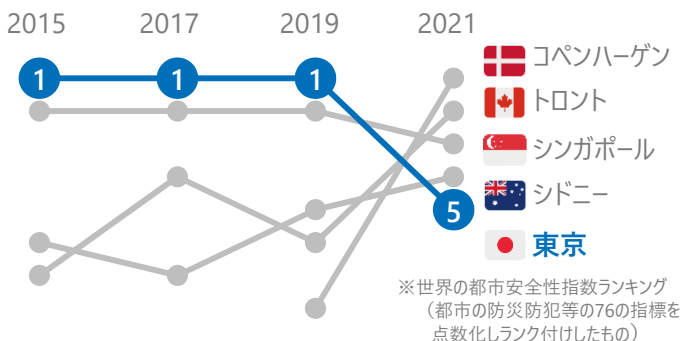
100年先も安心できる 東京を築きあげる



— 都民の生命・財産を守り

世界一安全な都市へ—

世界の都市安全性指数ランキングで、東京は3期連続
1位であったが、最新ランキングでは5位



(出典) The Economist「Safe cities Index」を基に作成

強化の方向性

- 治安対策の強化
- 子供・若者を犯罪被害から守る
- 災害に立ち向かう消防活動体制の強化
- 増大する救急需要への対応力強化
- 感染症への備えやがん対策等の充実
- 熱中症対策強化

身近な犯罪から、くらしの安全を守る

- 警察署や区市町村と連携し、
特殊詐欺対策の強化
体験型防犯講習会の実施



- 地域の見守りのための防犯カメラ整備支援を強化

- 遠隔活動現場支援システムの導入
スマートグラスの活用



子供・若者を犯罪から守る

- 相談体制の充実など
一人ひとりに寄り添った支援
- 特殊詐欺対策として
闇バイトへの
加担を防ぐ啓発を強化



相談窓口開設



SNSやネットカフェ等を
活用した注意喚起

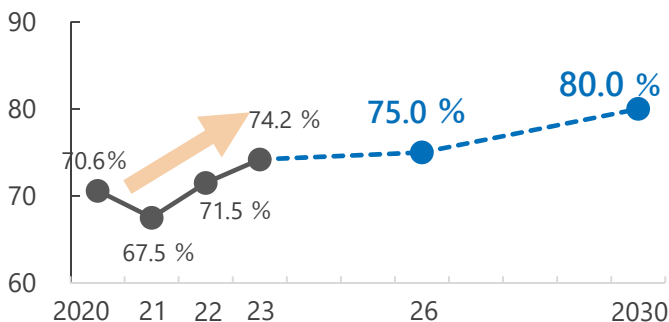
まちの安全を守り

安心して暮らせる東京へ



— 地域の持つ魅力やポテンシャルを活かし 持続的発展につなげる —

多摩・島しょ地域に住み続けたいと思う人は上昇傾向
魅力向上、移住・定住の取組を推進し80%を目指す



(出典)「都民生活に関する世論調査」より作成

強化の方向性

- 多摩地域のブランド化を進め、プレゼンスを向上
- 地域経済を支える多摩の産業活性化
- 島の魅力をさらに発展
「東京宝島 SHINKAプロジェクト」
- 島しょの交通ネットワーク充実
- 地域との交流を深め、移住・定住を促進

多摩ブランドの価値を向上

- 魅力をさらに掘り起こし、地域の特色やポテンシャルを活用して観光・産業振興、まちづくりを推進



まちづくり



レガシーの継承



歴史・文化



観光



産業振興



自然

島しよを進化させ 世界の離島をリード

- 魅力を進化させる集中的な取組を展開



上質な宿泊施設誘致



アクセス多様化



滞在コンテンツ整備



クルーズ船誘致



移住定住



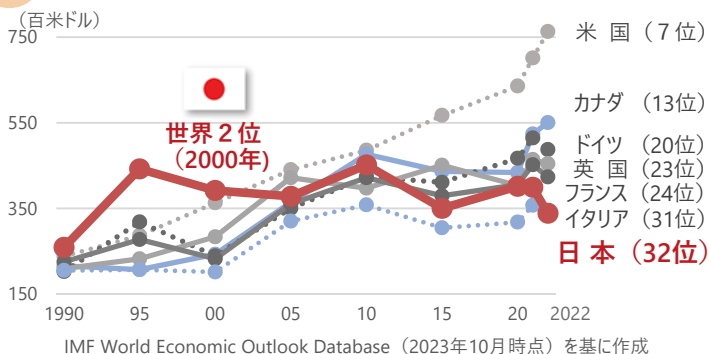
島の魅力磨き上げ

賑わいと魅力あふれる

多摩・島しよ地域へ

— 時代にそぐわない制度や 旧態依然とした社会規範を打ち破る —

世界 2 位であった一人当たり名目GDPは、32位まで
順位を下げ、G7最下位



改革のポイント

- **国家的な視点での制度設計を国へ要望**
見直しが講じられるまでの間、
大胆な対策を時期を逸することなく実施
- 産業構造の大転換が進む中、
日本・東京の成長やイノベーションの創出を阻む
制度・規制の緩和を要望
- 国と連携した**大規模災害への備え**

高校等授業料の実質無償化

・学校給食費の負担軽減

- 教育は子供の健全な育ちを支える重要な基盤
- 国の方策が講じられるまでの間、都が先行して支援



国内外から投資を呼び込む

環境を整備



- グローバルに資金を呼び込みスタートアップによるイノベーションを通じて日本・アジア全体の成長に貢献していく環境整備が必要
- 国と連携し、制度や規制を改革

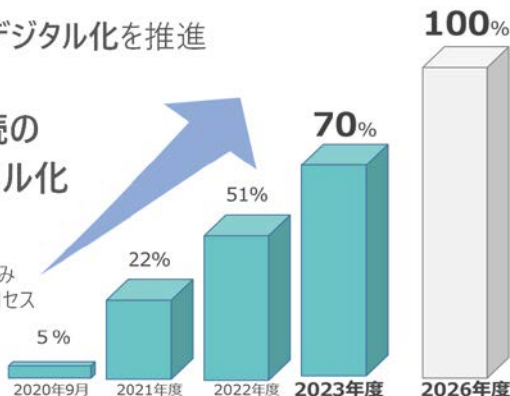
失われた30年を取り戻し
「成長」と「成熟」が両立した
豊かな社会へ

— 都民が行政サービスの向上を 「実感」できる改革を推進 —

行政手続のデジタル化を推進

全行政手続の
70%デジタル化
を完了

※2023年度末見込み
※対象：28,000プロセス



改革のポイント

「実感」できるQOS向上に向けDXの「X」を重点化

- 都民・事業者の
「実感」にこだわったサービス提供を徹底
- 多様な主体との協働を拡大し、
新たなサービスを創出
- サービスの担い手である都庁組織・職員の
パフォーマンスを更に向上

待たない 書かない

キャッシュレス窓口



オンライン予約システムを導入



紙の申請を見直し



キャッシュレス端末を配備

こどもDXの先行実施

GovTech東京と協働し

自治体の枠を越えたサービスを展開

保育サービス

児童手当

子育て相談

健診

など

2024年度
プッシュ型子育てサービス開始



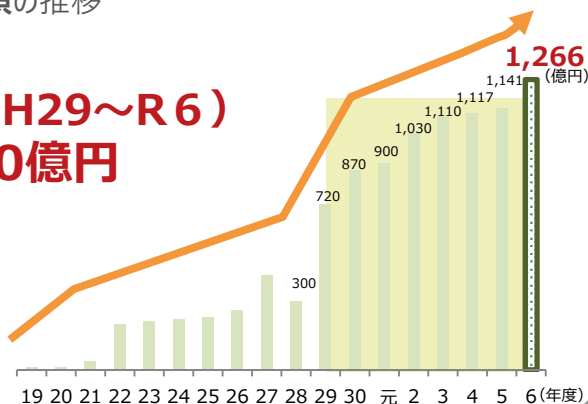
デジタルの力で行政サービスを 絶えず変革

事業評価の取組による 財源確保

— 評価制度の充実を図り
施策の新陳代謝を促進 —

財源確保額の推移

8か年（H29～R6）
約8,100億円



評価制度のポイント

- 事業評価の取組を通じて令和6年度予算では過去最高となる
 - ・ 1,515件の評価結果を公表
 - ・ 1,266億円の財源を確保
- 新たに、政策連携団体の事業に着目した評価「グループ連携事業評価」を開始

評価制度のこれまでのバージョンアップ

H29予算 : 全ての事業に終期を設定

R2 予算 : ICT 関係評価の導入

R4 予算 : 政策評価の導入

R6 予算 : グループ連携事業評価の導入

(主なポイント)



- 全ての事業に終期を設定することで、事後検証の時期をルール化
- 予算編成の一貫として、政策評価、事業評価、グループ連携事業評価の3つの評価を一体的に実施することで、施策の新陳代謝をより一層促進



**ワイスペンディングを
徹底し無駄をなくす取組を強化**

物価高騰から都民生活・ 東京の経済を守る

令和5年度の取組

当初予算
1,150億円

- ◆フードパントリー緊急支援事業
- ◆エンゲージメント向上に向けた職場環境づくり推進事業 など

6月補正
195億円

- ◆エネルギー等価格高騰対策
家庭等に対するLPガス価格高騰緊急対策事業
医療機関等物価高騰緊急対策事業 など

12月補正
221億円

- ◆暮らし向き向上緊急サポート事業
～経済活性化支援～
- ◆エネルギー等価格高騰対策 など

- 物価高の影響を特に大きく受けている

低所得世帯への支援（令和5年度最終補正）

- 令和6年度予算においても**対策を充実**

令和5年度最終補正 **227億円**

令和6年度当初予算 **1,619億円**

低所得世帯※への支援

※ 住民税非課税世帯等

- 緊急対策として、
1世帯当たり1万円分の
商品券等による支援



中小企業の従業員の

処遇改善を応援



- 賃上げの取組や
賃金制度の整備・見直し
等を支援

介護職員等へ居住支援特別手当



- 介護職員・介護支援専門員、障害福祉サービス等職員に対して月1～2万円の居住支援特別手当

**重層的な対策で
都民生活と東京の経済を守る**

能登半島地震も踏まえ 強靱化の取組を更に加速

- 2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震。建物の多数倒壊や火災の発生、道路網の寸断などの甚大な被害が発生し、停電や通信途絶、断水等に伴うトイレ不足の長期化などが生じている



道路の被災状況

(出典) 国土交通省ウェブサイト

道路の隆起や陥没等による道路網の寸断

広範囲で通信途絶が発生



電柱・電線の被災状況

(出典) 国土交通省ウェブサイト



都による応急給水活動

上下水道施設の損傷

帰省者などの避難も発生しトイレが不足



避難所に設置された仮設トイレ

道路網の形成

・道路啓開体制の強化

- 広域防災拠点へのアクセスルート及び山間・島しょ地域における代替ルートの整備推進
- 国の八方向作戦の対象道路等へ監視カメラを設置

災害時にも機能する通信の確保

- 自主防災組織、避難所等を対象としたWi-Fi整備支援
- モバイル衛星通信機器の配備

被災時のトイレの確保

- 避難所等における携帯・簡易トイレ等の備蓄に取り組む区市町村を支援
- 在宅避難者や帰省者等を見据え、都が緊急的に携帯トイレを備蓄

※青字は更に加速する取組

取組を更に加速し
強靱で持続可能な都市へ

一人ひとりと生きるまち。



登録番号 (16) 「未来の東京」戦略 version up 2024 ポケットブック (令和 6 年 1 月)

〔編集・発行〕 東京都政策企画局計画調整部計画調整課 (電話 03 (5388) 2131)

〔印刷〕 シンソー印刷株式会社

本冊子に掲載されている画像の一部は、ピクスタから提供を受けています。



5級ハーフコート紙等の再生紙を使用しています



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。